

熱中症予防対策の徹底について要請を行いました

令和8年6月17日（水）

昨年の全国における職場の熱中症による休業4日以上死傷者数は1,803人となり、依然として多くの災害が発生している状況にあります。

また、山口県内においても熱中症による労働災害は継続的に発生しており、近年は死亡災害も見られるなど憂慮すべき状況にあります。

さらに、宇部署管内においても熱中症による労働災害が依然として発生している状況にあり、これらはいずれも適切な予防措置を講ずることにより防止し得る災害であることから、引き続き、その発生防止に向けた取組の強化が求められております。

このため、宇部労働基準監督署では、熱中症予防対策の一層の推進を図るため、宇部商工会議所、小野田商工会議所、山陽商工会議所及び美祢市商工会（敬称略・順不同）に対し、会員事業場への周知を依頼しました。

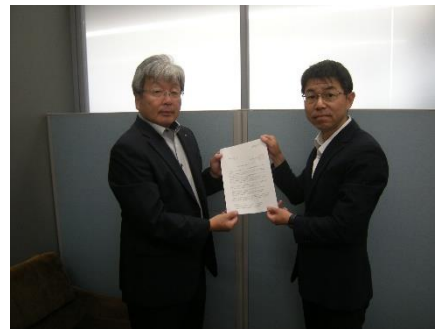
この要請においては、厚生労働省が展開している「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」及び「職場における熱中症防止のためのガイドライン」の趣旨を踏まえた取組の徹底について協力をお願いしました。

宇部労働基準監督署では、今後も関係団体と連携し、熱中症による労働災害の防止に向けた取組を推進していきます。

【宇部商工会議所 様（要請書手交の様子）】



【小野田商工会議所 様（要請書手交の様子）】



【山陽商工会議所 様（要請書手交の様子）】



【美祢市商工会 様（要請書手交の様子）】

